

# 産業DX

「ラム」バーチャル版

## タイムマシン経営論

「橋大学ビジネススクール  
国際企業戦略専攻 教授」

楠木 建氏

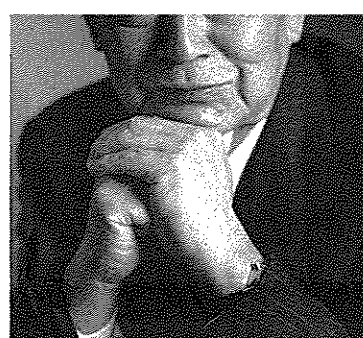


未来は誰も正確に予想できませんが、過去には確定した事実で、しかもその背景や文脈まで豊かにつかめるため本質を見極めることができます。  
本講演では「タイムマシン経営」の論理を反転させた「逆・タイムマシン経営論」について、「同時代性の罠」の三つのタイプのうち、飛び道具トラップを中心に解説しながら、現象の背後にある本質的な論理を見抜き、経営センスと大局観を体得するための知的作法を解説します。

## 変革のDXへのチャンスに

クオンタムリフ  
代表取締役会長 フォUNDER

出井 伸之氏



コロナ禍により出遅れていた守りのDXが進み始めていますが、それにとどまらずwithコロナの時代を想定したプロセスそのものの根本を変える変革のDX化が必要です。欧米市場第一主義から卒業し、アジアの一員としてのものづくりへのチャレンジを考えるための視点を紹介します。

本フォーラムでは、製造現場の進化に寄与するテクノロジーやバックオフィスの生産性向上など、製造業のDX戦略策定に役立つ情報を提供いたします。

フォーラム会期 **2021年 6月9日(水)～7月8日(木)**

【主催】日本経済新聞社 【協力】アイティメディア  
【協賛】アドバネット、アステリア、Board Japan、Cohesity Japan、LegalForce、MuleSoft、A Salesforce Company、オプロ、アウトソーシングテクノロジー、Sansan、SmartHR、ソラコム、スタディスト

▶ 左記のほかに協賛社による講演もあります。ぜひ多くの動画をご視聴ください。

※講演内容・講演者は変更する場合がございます。

お申し込みはインターネットで!! 下記URLへアクセスして必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<https://events.nikkei.co.jp/38772/>

受講無料

日経イベント&セミナー 検索



登録されたメールアドレス宛に、登録完了メールをお送りします。視聴可能になりましたら、フォーラムのログインページにアクセスし、登録したメールアドレスを入力してログインしてください。

※インターネット環境があれば、通常のブラウザで視聴可能となります。※視聴いただく環境によって、ご覧いただけない場合もあります。また視聴にかかる通信費等は視聴する方の負担となります。

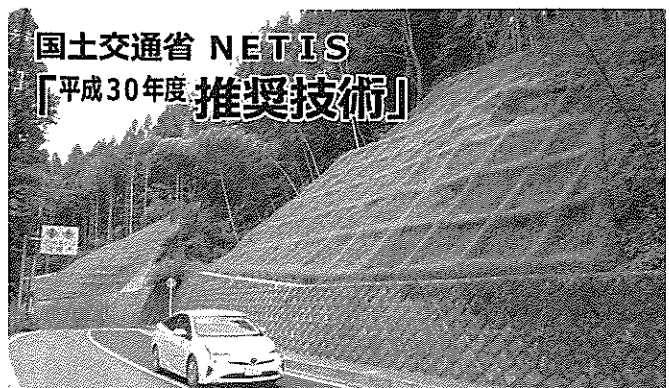


日経産業新聞フォーラム バーチャル版は、オンラインで「いつでも」「どこでも」参加でき、講演動画や資料を閲覧することで業務に役立つ情報を入手できます。

# 国土強靱化 ～安心・安全なインフラづくりに貢献する企業・団体～

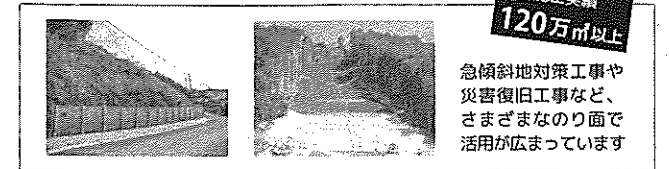
情報公開ページ  
KJCBiz 検索 広告  
問い合わせ ☎ 0120-22-0055  
企画・構成 (株)経済情報センター TEL: 03-3364-5121 (株)日経エージェンシー

## 全面緑化できる 吹付のり砕工 GTフレーム工法



国土交通省 NETIS 「平成30年度 推奨技術」

周辺環境との調和が求められる現場で有効なり面保護工です  
GTフレーム工法は、盛土の補強土などで一般に使用されるジオグリッドや改良土(短繊維混合補強砂)をのり砕材として用いた新しい吹付のり砕工法です。  
新発想の柔構造のり砕により、ねばり強くのり面・斜面を守るとともに、全面緑化することができるので豊かな景観づくりを実現します。



累計施工実績 120万㎡以上

急傾斜地対策工事や災害復旧工事など、さまざまなのり面で活用が広がっています

補強土植生のり砕工協会 <http://www.gt-frame.com>

## 不安定な傾斜も強固に補強!! フリーフレーム工法



自然環境と調和するのり面の保護・補強・緑化に向けて

フリーフレーム工法は昭和50年の発明以来、画期的なり面保護工法として幅広く適用され、各地の震災や大雨などによる災害にも耐え抜いてきた。フリーフレーム工法は、地山に合わせて自在に変形できる金網型砕工を用い、モルタル吹付けによるのり砕を構築し、切土のり面・自然斜面などに連続した砕工を作る工法で、斜面の安定を図ると共に緑化工などを施工することによって、自然環境との調和を大切にされた工法である。型砕は変型自由でリサイクルしやすい軽量なメッキ素材。耐久性も高く施工性にも優れており、地山状況に応じて砕断面やスパンを自由に選択可能。型砕は埋め殺しのため、解体作業が不要で作業能率アップに繋がる。また、地山に直接モルタルやコンクリートを吹付けするため、地山と砕が一体となり、十分な強度が得られ、洗掘作用を受けにくく、全ての梁が連結しているため、地山の崩落に対する抵抗力が増大する。

フリーフレーム協会 <http://www.freeframe.gr.jp>

## 落石災害を未然に防止する リングネット落石防護柵 (RXEタイプ)



落下エネルギー規模は3000kJまで対応

東亜グラウト工業は、落石や雪崩の多いスイスより導入した「リングネット落石防護柵」に新たな衝撃緩衝装置を組み込んだRXEタイプを加えた。硬鋼線をリング上に編んだ特殊金網(リングネット)と、ワイヤロープに取り付けられた衝撃緩衝装置(Uブレーキ)、地山に設置される反力体(ワイヤロープアンカー、異形鋼棒)によって、最大3000kJまでの高エネルギー吸収を可能とした。現地条件に合わせて4タイプ(RXE-500、1000、2000、3000)から選定でき、設置に関する制約条件及び項目が少なく、あらゆる斜面条件下において設置できる。また、Uブレーキは1個あたりのエネルギー吸収能が高く、設置個数を減らすことが可能となり、落石捕捉後の部品交換が容易になった。  
環境と共生し安全と経済性に優れた斜面防災対策として、落石や土砂、土石流、雪崩などの自然災害から人命や財産を守り、安心して住める国土づくりに貢献する。

東亜グラウト工業株式会社 <http://www.toa-g.co.jp>

## シームレスで強靱な防水塗膜を形成する工法



均一化かつ高品質な防水塗膜物性を実現

コンクリート建築物等の保護層防水に効果的!!

SQS工法は超速硬化ポリウレタン・ポリウレア樹脂吹付塗膜材料をコンクリート建築物等の表面に塗布することにより、水分、塩分、炭酸ガス等のコンクリート劣化因子を遮断する表面被覆材。優れた伸び率と強度により下地の亀裂に対して追随性の高い材料なので、新設及び既設の幅広い構造物に適用されている。  
SQS防水材は、2液混合型スプレーシステムによって施工され、吹付塗布後、数十秒で成膜する。平面以外の立面、天井面など複雑な部位も施工可能で、大幅な工事の合理化と工期の短縮が可能となる。水密性試験によれば、通常の条件下で水深100m相当、砕石転圧後の条件下で水深50m相当の耐水圧性能を持ち、十分な強度、伸び、接着性、亀裂抵抗性を有している。また十分な耐候性、耐薬品性、耐熱性、耐低温性および耐海水性が認められており、有害物質の溶出がなく安全性も高い。同工法は、土木研究センターの建設技術審査証明や沿岸技術センターの評価証を取得している。

SQS工法協会 <https://sqs-me.com>  
E-mail: info@sqs-me.com TEL: 03-6811-0980